

北海道清水高等学校

1 スクール・ミッション（令和3年9月13日 教育長通知）

- (1) 社会的・職業的自立に向けて必要となる資質・能力を身に付け、持続可能な社会の実現に努める生徒の育成
- (2) 関連する科目のまとまりである「系列」及び幅広い選択科目の学習を通じて、自立して生きていくために必要な能力や態度を身に付けた生徒の育成

(1) 本校は、十勝西部の教育をリードしてきた伝統校としての存在意義や、北海道で最初の総合学科の高校として特色を生かしながら、十勝西部の経済圏域を基盤に、次代の地域を支える有為な人材を輩出するため、開かれた教育課程を実現し、地域の産業振興や地方創生に資する教育に取り組みます。

(2) 「地域課題探究型」の教育を行う総合学科として、次の4つの系列による選択科目を開設し、社会で求められる力を身に付けさせます。

ア 社会創造系列

- ・社会や地域のしくみなどの基礎的な学習を通して、人文的・社会的な視点から必要な知識と教養を身に付ける。
- ・循環可能型社会や縮小しつつある地方社会が直面する課題への探究的な学習を通して、未来を切り開く力を身に付ける。

イ 科学技術系列

- ・自然界や実生活の中ではたらく原理・法則の基礎的な学習を通して、理科的・数学的な見方・考え方を身に付ける。
- ・産業構造の変化等に対応した ICT やモノづくりなどの応用的な学習を通して、科学的・技術的な実践力を身に付ける。

ウ 食品ビジネス系列

- ・食品産業や情報ビジネスの基礎的な学習を通して、職業人に必要な知識と教養を身に付ける。
- ・6次産業を意識したビジネスモデルの構築などの応用的な学習を通して、地域の産業に貢献する力を身に付ける。

エ 保健福祉系列

- ・保健福祉に対する関心を高め、基礎的な学習を通して、職業人に必要な知識と教養を身に付ける。
- ・地域が抱える福祉、看護、保育等の課題に向き合い、探究的な学習を通して、社会に貢献する力を身に付ける。

2 スクール・ポリシー

(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針

本校では、全ての教育活動を通して、次のような資質・能力の育成に努めます。

- ア 社会性を育む ・規律性 ・コミュニケーション力 ・傾聴力 ・発信力 ・多様性の理解力
- イ 主体性を育む ・課題発見力 ・情報活用力 ・課題解決力、実行力
- ウ 創造性を育む ・計画力 ・論理的思考力 ・表現力
- エ 健康に生きる ・自己管理能力 ・状況把握力

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針

本校では、総合学科の特色を生かした教育課程の編成・実施に努めます。

- ア 多様な科目開設によるキャリア教育の充実
 - ・生徒の多様な能力・適性、興味・関心等に応じた学びを実現します。
- イ 個別最適な学びによる学習内容の確実な定着
 - ・基礎的・基本的な知識・技能の修得と、これらを活用する力を身に付けさせます。
- ウ 「地域課題探究型」の教育活動の展開
 - ・外部人材や地域資源を活用し、答えのない問いに向かい続ける姿勢を養います。

(3) 入学者の受入れに関する方針

本校では、次のいずれかに該当する生徒を求めます。

- ア 総合学科の特色を理解し、本校で学ぼうとする強い意志をもった生徒
- イ 自立した学習者として、自らの進路実現に向けて意欲的に学習する生徒
- ウ 生徒会活動や部活動に積極的に取り組み、リーダーシップを発揮する生徒